

2. 指標設定

成果指標	指標名	実施件数(累計)	目標年度	指標の設定理由			
	数値	45件		H27	総合計画/後期基本計画において、基本施策(1-4-1)の重点施策に関連しているため		
活動指標	指標	a 消防車両の整備数(累計)	b 消防施設の整備数(累計)	c 道路の整備数(累計)	d		
	数値	目標 28件	目標 10件	目標 7件	目標		

3. 実績(上段・実績/下段・達成率)

成果指標名	単位	H23	H24	H25
実施件数(累計)	件	28 件	31 件	35 件
		62.2 %	68.9 %	77.8 %

活動指標名	単位	H23	H24	H25
a 消防車両の整備数(累計)	件	11 件	14 件	18 件
		39.3 %	50.0 %	64.3 %
b 消防施設の整備数(累計)	件	10 件	10 件	10 件
		100.0 %	100.0 %	100.0 %
c 道路の整備数(累計)	件	7 件	7 件	7 件
		100.0 %	100.0 %	100.0 %
d		-	-	-
		-	-	-

4. 課題と対応

課題
消防施設等の整備を中心に事業を実施しているが、計画期間はH27年度までであり、今後、総合的に計画を見直す必要がある。
対応(改善点等)
交付金の状況を注視するとともに、実施事業計画の見直しを検討する。

5. 事業費・・・H23～H25(決算額)、H26(予算現額)

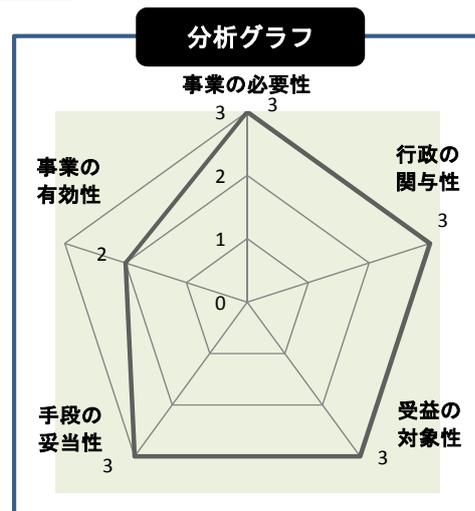
決算額(千円)		H23	H24	H25	H26
		30,935	21,955	20,986	24,455
うち経常経費		317	251	238	3,455
財源内訳	国費				
	県費	26,673	21,000	20,748	21,000
	市債				
	その他				
	一般財源	4,262	955	238	3,455
うち経常		317	251	238	3,455
事業費に係る人件費		430	429	436	444
事業費に係る人役		0.10	0.10	0.10	0.10

6. H27年度予算の方向性

方向性
増額
理由
新大分火力発電所増設に伴い、交付金が増額されるため。

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 交付金の対象となる電源地域であるため。
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 市が実施主体であるため。
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3 消防設備等の整備であり、広く市民に享受できている。
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 目的達成のために適切な手段である。
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	2 計画的な整備が出来ている。



8. 内部評価委員会評価(委員会評価)

事業の方向性	評価内容
継続	効果的な事業を実施すること。